News Release

開催報告

2026 年 8 月 17 日
一般社団法人日本能率協会

製品開発から生産現場までをつなぐ、ものづくりの総合技術展示会

「TECHNO-FRONTIER 2026」開催報告

440 社が出展、33,637 名が来場

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2026 年 7 月 15 日（水）から 17 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイト西展示棟にて、**「TECHNO-FRONTIER（テクノフロンティア） 2026」**を開催いたしました。

本展は、モータ、電源、パワーエレクトロニクス、EMC・ノイズ対策、熱設計・対策、部品設計・加工などの「製品を支える要素技術」から、生成 AI、スマートファクトリーDX、工場自動化・ロボティクス、OT セキュリティなどの「生産現場を支えるデジタル・オートメーション技術」まで、ものづくりに必要な幅広い技術・製品・ソリューションが集結する総合技術専門展示会です。出展者数は 440 社・842 ブース、来場者は 3 日間で 33,637 名に達し、活発な商談や技術交流が行われました。

会場の様子

会場内では、主催者セミナーおよび出展者セミナーを計 80 本実施しました。
研究・開発、設計エンジニアをはじめ、生産技術、生産・品質管理など、ものづくりに携わる多くの来場者が「課題解決につながる技術」との出会いを求めて参加しました。
また、アトリウム特設ステージでは、TechShare 社によるヒューマノイドロボット「Unitree G1」のデモンストレーションを実施。同社が本展示会で初公開したロボット 3 台の同時制御技術によるダンスパフォーマンスには、多くの来場者が足を止め、熱心に見入っていました。来場者からは、「要素技術や部品だけではなく、最先端のヒューマノイドロボットなど、幅広い分野の最新技術に触れることができ、非常に有意義だった」などの感想が聞かれました。

大盛況のうちに閉幕した「TECHNO-FRONTIER2026」。次回は、2027 年 7 月 14 日（水）～16 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイト東展示棟 1～3 ホールにて開催いたします。
現在、公式ホームページにて出展申込みを受付中です。
URL: https://tf.jma.or.jp/

日本能率協会の展示会
日本能率協会は、産業界の活性化に貢献することを目的に 1960 年に「第 1 回メンテナンスショー」を開催して以来、製造・インフラ産業から食・サービス産業まで、幅広い分野で展示会を開催しています。
現在は、東京・大阪・福岡・北海道の各エリアとオンラインで、年間約 30 本の専門展示会を実施しています。
国内外から参加し、人・モノ・情報が行き交う専門展示会は、多様な企業・産業・業界・国の垣根を超えた新たな出会い、つながりをつくる機会を創出しています。
年間スケジュール：https://www.jma.or.jp/img/pdf/pdf-exhibition.pdf

【 本件に関するお問い合わせ先 】
一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 TECHNO-FRONTIER 事務局
〒105-8522　東京都港区芝公園 3-1-22
E-mail: tf@jma.or.jp　TEL: 03-3434-1988　※9:00～17:00 (土日・祝日を除く)

【 報道関係の方のお問い合わせ先 】
一般社団法人日本能率協会 広報室 担当：植草
E-mail：jmapr@jma.or.jp　TEL：03-3434-8620